

○これまで管内の流域では、平成17年の台風14号などにより甚大な被害が発生しており、さらに今後の気候変動による水災害リスクの増大に備えるため、国・県・市町村・企業など流域のあらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させるためのハード対策やソフト対策を盛り込んだ「流域治水プロジェクト」を策定・公表し、流域治水を推進していく。
○耳川水系など10水系において、流域治水を推進していくことで、災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる災害に強い地域づくりの実現に取り組んでいく。

主要な出水被害

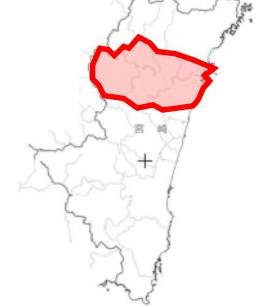
平成5年8月	台風第7号
平成9年9月	台風第19号
平成16年8月・10月	台風第16号・台風第23号
平成17年9月	台風第14号
平成19年7月	台風第4号
平成24年10月	台風第21号
平成28年9月	台風第16号



対象水系

- | | |
|----------|----------|
| 1)五十鈴川水系 | 6)庄手川水系 |
| 2)塩見川水系 | 7)亀崎川水系 |
| 3)耳川水系 | 8)赤岩川水系 |
| 4)丸バエ川水系 | 9)石並川水系 |
| 5)鳴子川水系 | 10)水無川水系 |

位置図



流域の関係者



- ▶ 日向市 (建設課、都市政策課、下水道課、消防本部警防課、建築住宅課、防災推進課、林業水産課、農業畜産課)
- ▶ 門川町 (建設課、総務課、農林水産課)
- ▶ 美郷町 (建設課、総務課、農林振興課)
- ▶ 諸塚村 (建設課、総務課、産業課)
- ▶ 椎葉村 (建設課、総務課、農林振興課)
- ▶ 九州森林管理局 宮崎北部森林管理署
- ▶ 森林研究・整備機構 森林整備センター 宮崎水源林整備事務所
- ▶ 九州電力 (日向土木保修所、耳川水力整備事務所)
- ▶ 宮崎県 (日向土木事務所、東臼杵農林振興局、河川課、都市計画課、砂防課、危機管理課、建築住宅課、自然環境課、森林経営課、農村計画課、農村整備課)

流域治水プロジェクトの内容

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- | | |
|----------------|--------------|
| ■ 洪水氾濫対策 | ■ 内水氾濫対策 |
| ■ 土砂災害対策 | ■ 高潮、地震・津波対策 |
| ■ 流水の貯留機能の拡大 | |
| ■ 流域の雨水貯留機能の向上 | |

2. 被害対象を減少させるための対策

- 水災害ハザードエリアにおける土地利用

3. 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 土地の水災害リスク情報の充実
- 避難体制等の強化
- 経済被害の軽減